

「甲午（きのえ・うま）」半年の意味

俗にいう『うま』年も、半年となりました。「干支」は正月の関心事のみでは心許無いと思いません。特に、紛争や小競り合いの続く現代社会は、世界二十数か国で武力紛争、テロ事件を入れると把握できない状況という。

60 年前、昭和 29 年で、政界再編がありました。

120 年前、明治 27 年で、気になるのは日清戦争がありましたから尖閣問題が浮上してきます。

今回は、易学研究家「芹山素一」先生を囲んで、半年経過した「甲午（きのえ・うま）」について時代を検証してみたいと思います。

どなたでもいつでも歓迎の千葉木鶏クラブです。

皆様のお越しをお待ちしています。

記

1. 日 時 : 平成 26 年 6 月 29 (日)
PM 14 時 00 分 ~ 16 時 30 分
2. 場 所 : 平山建設 (株) 会議室 (6 F)
電話 : 0476-23-1111

<交通案内>

電車・徒歩 : 京成成田駅東口徒歩 5 分、JR 成田駅徒歩 8 分

車の方 : 成田市役所斜め前 (国道 51 号沿い) 駐車場は建物の裏にあります。

3. 会 費 : 1000 円
4. 演 題 : 「甲午（きのえ・うま）」半年の意味
5. 講 師 : 芹山 素一氏 (易学研究家)
6. 参 考

<60 年前の甲午、昭和 29 年>

政府は、国家の立て直しと国民を守る施策の為に「防衛庁の設置」「自衛隊の発足」「新警察法の施行」。政界は、日本民主党が結成、年末には吉田内閣は総辞職、鳩山内閣が発足。

その他、

「ハワイ沖ビキニでアメリカ水爆実験 : 第五福竜丸乗組員全員が被ばく 原爆症」

「地下鉄丸ノ内線 開通」「厚生年金法改正」「青函連絡船 : 洞爺丸沈没」

<120 年前の癸巳、明治 27 年>

日中韓関係は、今日と同じ。清国に隷属していた朝鮮は宗主国、清国の内政干渉もあって常に政治は揺れ動いていた。歴史的にも甲午農民戦争 (東学党の乱) が起こり東学党は全州を占領し日清戦争 (清国に宣戦布告) が勃発した。

その他

「横浜市大火、東京地方大地震」「日英通商航海条約」「北里柴三郎ベスト菌発見」

例会 終了後『豚珍肝』にて意見交換を兼ねて親睦会を催します。

以上

千葉木鶏クラブ 代表兼事務局 丸島 忠夫

Email : marushima_t@snow.plala.or.jp Tel : 0475-25-1211 Fax:0475-38-5153